

PRESS RELEASE

2023年10月16日
株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、千葉市教育委員会より教育情報ネットワーク「CABINET」更改案件を落札

-- 千葉市立全学校 168校の高度な情報教育を実現する新ネットワーク・システムを包括的に提供 --

当社は、千葉市立の全ての学校(小学校、中学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校) 168校(2023年度時点)が利用する教育情報ネットワーク「CABINET」の更改案件を、千葉市教育委員会から2023年9月1日付で落札しました。本案件では、CABINETを構成する学習系ネットワークと校務系ネットワークおよびシステムのリニューアルを目的とし、新たなデータセンターでの学習・校務システム用の仮想基盤の構築やシステムの移行をはじめ、データセンターからの300Gbpsの帯域保証型インターネット接続環境、学校等拠点とデータセンターとを、それぞれ1~3Gの専用回線で結ぶWANに加え、学校等拠点への7,700台以上のネットワーク機器や、提供サービスすべての運用保守とヘルプデスク設置等を行い、千葉市の学校現場において高度な情報教育を実現するICT環境を包括的に提供します。なお、300Gbpsの帯域保証型インターネット接続サービスの提供は、当社における単独団体向けの契約としては、ネットワーク事業者を除いて過去最大級となります。

千葉市教育委員会では1999年より、情報教育の高度化、校務作業のICT化による業務効率化を推進するため、教育情報ネットワーク「CABINET」整備事業を実施しており、2011年には市立の小中特別支援学校の全教職員と生徒用にPC端末を導入し、大規模なシンクライアントシステムを構築するなど、先進的なICT環境の整備を進めてきました。しかし昨今は、教育現場においてクラウドの学習コンテンツやテレビ会議等の活用が急増したことから、ネットワーク帯域の不足や遅延など通信品質に問題が生じるケースが増え、また今後はICTを活用したアクティブ・ラーニング(※)の導入や、デジタル教科書、CBT(Computer Based Testing: コンピュータを利用した試験方式)の本格活用など、高い通信品質を前提とする教育施策を推進していく方針であることから、帯域不足や遅延のない高品質で快適なネットワーク環境の確保が大きな課題となっていました。

※アクティブ・ラーニング…文部科学省が推進する能動的な学習形態の総称。教職員による一方的な講義形式の教育とは異なり、グループワークやディベートなど、児童・生徒が自ら能動的に学びに向かうように設計された教授・学習方法。

今回のCABINET更改では、すべての学校等拠点168ヵ所から各1~3Gbpsの専用回線(帯域保証型WAN)合計271本でIIJのデータセンターに接続したうえで、データセンターから300Gbpsの帯域保証型回線を経由しインターネットに接続するネットワーク環境を構築します。拠点毎にISPに直接接続する方式(ローカルブレイクアウト)と比較し、お客様で自由に帯域を制御出来ることから、高品質で快適なインターネット接続環境を確保することが可能となります。また、データセンターには各認証基盤や、学習・校務システム及びコミュニケーションインフラ基盤、セキュリティ基盤を構築し、児童・生徒をインターネット上の脅威から保護するとともに、学習業務や校務で取り扱う機密性の高いデータも安全に管理します。

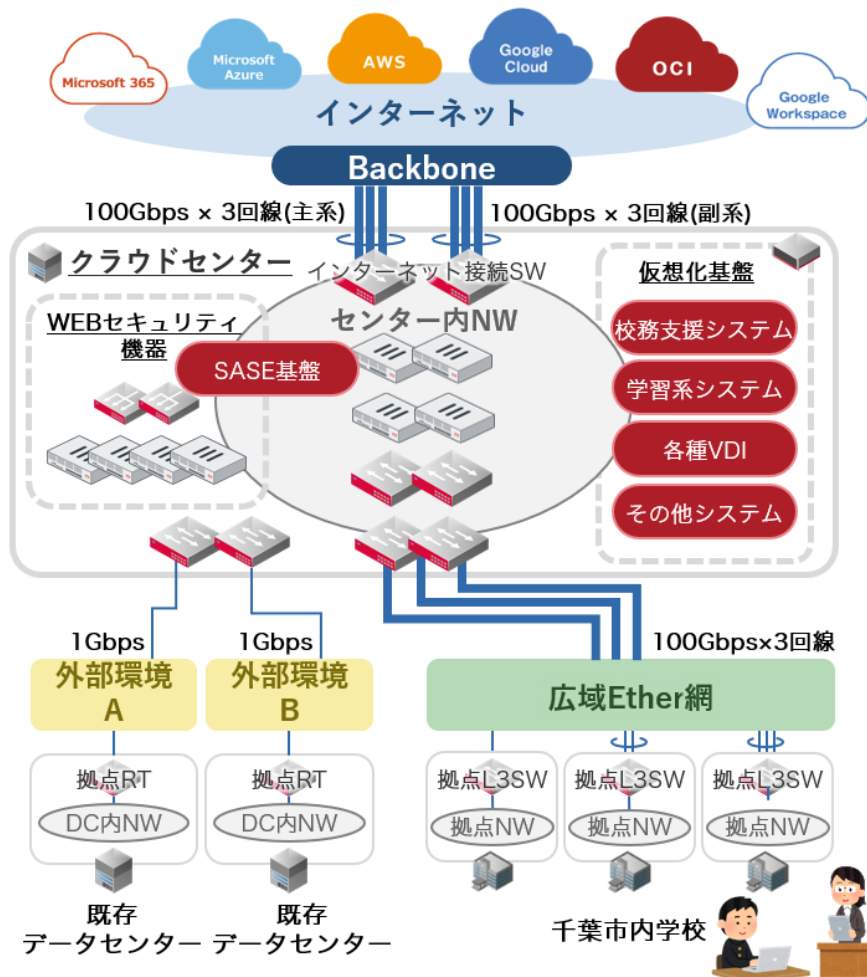
■入札概要

案件名 第3次CABINETサービス

案件概要 千葉市教育委員会の第3次CABINETシステム構築および運用

実施期間 初期プロジェクト期間 2023年10月～2024年12月
運用期間 2025年1月～2029年12月
共同提案者 東日本電信電話株式会社
契約金額(税込) 13,524,940,000円

■提供イメージ



IIJ では今後も、教育現場の皆様が快適かつ安全にインターネットをご利用いただける高品質なネットワーク環境の提供を進めてまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 太田、荒井

TEL: 03-5205-6310 FAX: 03-5205-6377

E-mail: press@ij.ad.jp URL: <http://www.ij.ad.jp/>

※本リリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。